

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2019年 1月 28日

事業所名:北但広域療育センター児童発達支援センター「すまいる」

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価					保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	未回答		
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	活動に応じて部屋を分けているため、必要なスペースは確保できている。 (運動の部屋、遊びの部屋、課題の部屋等)	37	3	3	0	0	指定管理事業所なので、設備面での説明は市の方へ伝える。
	2	職員の適切な配置	サービス管理責任者、保育士、児童指導員、理学療法士、言語療法士、作業療法士等の専門職を配置している。	29	11	1	2	0	
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	動線を配慮した上での構造化をしている。バリアフリーになっている。	35	5	0	3	0	今後も同様に行なう。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日、療育後に掃除をしている。仕切りなどを使ってのスペース作り。(構造化)	40	3	0	0	0	
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎回、療育終了後にカンファレンスを行って支援者の共通認識を行なっている。	/					今後も同様に行なう。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	平成28年度 第三者評価機構実施。次回は、平成31年度に実施予定。	/					今後も同様に行なう。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	その都度行なっている。外部講師を招き、職員研修実施している。	/					今後も同様に行なう。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	年2回(前期、後期)保護者と児童発達支援計画の話し合いをした上でニーズを聞き取り、相談支援事業所のサービス利用計画と照らし合わせながら作成している。	34	4	0	4	1	今後も同様に保護者に丁寧な説明を行っていく。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別支援会議の実施し、個々に合わせた計画を作成している。	/					
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	計画には、支援に必要な支援内容を明記している。	35	5	0	2	1	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価					保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	未回答		
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員間で共有し、日々支援を行なっている。	35	5	0	2	1	今後も同様に保護者に丁寧な説明を行なっていく。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	チームで話し合いを行なって、プログラム作成している。	現実には難しいことも沢山あると思いますが、いざ学校では書いて教えてもらえない変更トラブルなどもあるかと思えます。そんな時の、手がかりもしくは怒ってしまいパニック後の対応などを本人、周囲の先生にもう少し伝える事が出来ればと感じています。もう少し変化があってもいいと思います。クッキングもあるようで楽しみです。					活動プログラムの内容の工夫や、きめ細やかな支援に努める。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	必要に応じて行なっている。						
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	3か月毎に、活動内容を見直しをしてから、次の3か月のプログラムを立てている。	29	9	1	4	0	
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日、療育前に必ず、職員間で確認を行ない、特筆すべき事項があればチーム全体に周知する。						よりよき支援を目指して改善する
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	療育終了後のカンファレンスで情報共有をしている。						今後も同様に行なっていく。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援記録に利用時の様子や状況などを記入している。						徹底して行なっていく。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングを、少なくとも半期ごとに行い必要に応じて計画の見直しを実施する	今後も同様に行なっていく。						
1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	各相談支援事業所の依頼に応じて、参加している。	今後も同様に行なっていく。						

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価					保護者の評価を踏まえた改善目標・内容					
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	未回答						
関係機関との連携	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	利用開始時には、保健師や医療関係者の引継ぎ等をはじめ連携した支援を実施している。					今後も同様に行なっていく。					
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備							利用開始時には、主治医の意見書の提出をお願いしている。主治医に体調不良時、緊急の対応を記入して頂いている。				
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	就学に移行する際は、サポートファイルの引き継ぎを行っている。 また、保育所等訪問支援事業と連携を取り情報共有をしている。					今後も同様に行なっていく。					
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供											
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	関係機関との必要な連携は取れ、研修も行なっている。					今後も同様に行なっていく。					
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供							<table border="1"> <tr> <td>15</td> <td>3</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>今のところ、行なっていない。 質問の意味が分からない。</p>				
15	3	9	15	1									
8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	年に一度、地域の方を招いて風まつりを開催している。					今後も同様に行なっていく。						
	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	<table border="1"> <tr> <td>35</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>見学、契約時、支援時等に説明をしている。 分かり易く説明していただきました。</p>					35	6	1	1	0	具体的な支援内容について十分に説明していただけるように努力していく。
	35	6	1	1	0								
2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	年に2回(前期、後期)の個別の児童発達支援計画を提示しながら、保護者には丁寧に説明をして同意をもらっている。					今後も同様に行なっていく。						

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価					保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	未回答		
保護者への説明責任・連携支援	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者学習会を実施している。(ファンシー、虹の会、おひさまテラス等)ペアレントメンターと茶話会を行なっている。	21	7	3	12	0	今後も同様に実施し、十分周知できるように留意する。
				おひさまテラス(4回シリーズ)は大変勉強になりました。					
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	相談会実施や、療育時に、保護者に説明や聞き取り等の機会をもっている。	35	8	0	0	0	今後も相談会等の機会を増やし周知に努めていく。
				話す時間が足りないように思う。1人の保護者としての感想ですが、先生と具体的なコミュニケーションをとる時間が足りないように思います。					
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	普段の療育の際の小さな相談から、時間枠を取っての療育相談会まで行なっている。保護者からの電話対応にも真摯に対応し、助言を行なっている。	33	8	0	2	0	今後も同様に行なっていく。
				これからあると、思います。家の事や子どもの事で話を色々話を聞いて頂いたり相談に乗って頂きありがたいです。ありがとうございます。					
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	定期的に保護者会(かるがも会、つむじ風、すまいるカフェ等)を行っている。	17	11	3	12	0	今後も同様に行き、機会づくりや周知に努め
				話し合いだけではなく、保護者同士が仲良くなれる行事があっても良いかと思えます。					
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情があった場合には、対応については施設でマニュアルを作成している。また、迅速かつ、適切な対応に努めている。	16	5	1	21	0	十分な周知に努めていく。
			気づかなかった不手際も、説明があり対応されていた。苦情があった場面にあってないので分かりません。						
8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	具体的にスケジュールや構造化などを行ない、個々に合わせて対応している。	28	8	1	6	0	今後も同様に行なっていく配慮点について丁寧に説明していく。	
9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月、すまいる通信を配布している。また、不定期で風つうしんを配布している。3か月毎に活動内容を紙面ににて知らせている。	32	4	0	7	0	丁寧に伝えていき、ご理解いただけるように努める。	
			おおむね発信されていますが、お手紙で伝わりにくい時がまれにありました。						

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価					保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	未回答	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	38	3	0	2	0	今後も同様に行なっていく。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	18	7	3	15	0	今後は、感染症以外についても保護者へマニュアルを配布して周知に努める。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	5	3	6	29	0	今後、非常災害に備えた訓練を実施し、実施内容も保護者へ伝えていく。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	/					今後も同様に行ない、さらに周知に努める。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	/					今後も同様に行なっていく。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	/					今後も同様に行なっていく。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	/					今後も同様に行なっていく。